



[審査証明番号/有効期限]	BCJ-審査証明-210/2028年9月25日
[技術の名称]	再生型枠「NFボード」
[依頼者(審査証明取得者)]	JFEプラリソース株式会社

[技術概要]

本技術は、ポリエチレンとポリプロピレンを主成分とする軽量発泡層(コア層)と、その両面に配したポリプロピレン、無機系補強材及び着色剤を使用したポリプロピレン、無機系補強材及び着色剤を使用した高剛性表面層(スキン層)とで構成される、三層構造のコンクリート用再生型枠(NFボード)の製造・施工システムである。

NFボードは、建築物及び工作物等のコンクリート用型枠工事に標準的な使用方法で用いられる場合は、在来工法で20回程度の転用が可能であるとしている。

再生型枠として最も重要な回収・リサイクル体制に関しては、型枠工事業者が使用済みNFボードの回収依頼をJFEプラリソース(株)に連絡し、型枠工事業者が自社車両もしくは製品購入した際の納品車両帰便を使用してJFEプラリソース(株)に持込み、JFEグループが使用済みNFボードを製鉄原料としてケミカルリサイクルすることとしている。

なお、回収されるNFボードは有価物として買い取ることにしている。



[開発の趣旨]

従来より、コンクリート工事に用いる型枠は、一般にコストメリットのあるコンクリート用型枠合板を用いてきた。しかし、比較的転用回数が少なく、使用後は産業廃棄物として処分しなければならない。

このため、合板と同様の施工性ならびに型枠材として一定の回数転用可能な基本性能を具備しつつ、原料に再生プラスチックを約70%使用すること、産業廃棄物の低減を目的とした使用済み製品の回収・リサイクル体制を確立することをもって、製品のライフサイクルを通じた環境配慮型の再生型枠「NFボード」を開発するに至った。

[開発目標及び審査証明結果]

本技術について、前記の開発の趣旨及び開発の目標に照らして審査された結果は、以下のとおりである。

- (1) 施工時の荷重に対して安全性が確保されるための強度及び剛性を有し、かつ、コンクリートの品質等に悪影響を与えないものと判断される。
- (2) 施工時の荷重に対して安全性が確保されるための設計方法及び施工方法が確立されているものと判断される。
- (3) 環境負荷の低減について配慮しているものと判断される。

[本技術の問い合わせ先]

JFEプラリソース株式会社

京浜事業部 営業室 菊池

044-270-5581

技術紹介サイト

<http://www.jfe-plr.co.jp/index.html>

